

2018 年度第 4 回日本バレーボール学会理事会 議事録

1. 日時：2018 年 11 月 25 日（日）10：30～12：30
2. 場所：慶應義塾大学日吉キャンパス スポーツ棟（体育研究所）2 階 共同研究室
3. 出席者：河合学会長，黒川貞生，古澤久雄各副会長，石手靖，板倉尚子，高根信吾，田中博史，橋本吉登，松井泰二，安田 貢，湯澤芳貴，横矢勇一各理事
出席：12 名 欠席：18 名（内無連絡 3 名） 委任状：14 名
4. 挨拶：河合会長より挨拶があった。その後，河合会長の司会進行で議事にはいった。
5. 報告：
 - ①第 23 回大会決算報告（実行委員長）
 - ・高根事務局長より，監査報告及び余剰金の返還があった旨，報告があった。
 - ②2018 バレーボールミーティング報告（実行委員長）
 - ・高根事務局長より，監査報告及び余剰金の返還があった旨，報告があった。
 - ③次年度研究補助費募集・審査日程確認（企画委員会）
 - ・松井企画委員長より，次年度研究補助費募集及び審査日程の確認があり，以下の通りとなった。
募集〆切：2019 年 1 月 11 日
審査日程：〆切から第 6 回理事会までの間
 - ④バレーボール研究の ISSN 登録手続き完了について（総務委員会担当者）
 - ・安田総務委員より，バレーボール研究 WEB 版の ISSN 登録手続きが完了した旨，報告があった。また，高根事務局長より，今後 J-STAGE への論文登録作業を行う必要があり，作業を総務委員会で行うこととなった。
 - ⑤各委員会関係
 - （1）編集委員会
 - ・横矢編集委員長より，ニュースレター WEB 版及び機関誌を WEB にアップした旨，報告があった。
 - （2）企画委員会
 - ・報告事項，特になし
 - （3）渉外委員会
 - ・報告事項，特になし
 - （4）総務委員会
 - ・高根事務局長より，ニュースレター等の WEB 掲載が終了した，年会費について未納者が多いため，メールにて催促した旨，報告があった。
6. 議題：
 - ①第 24 回大会準備進捗状況について（実行委員長）
第 24 回大会準備進捗状況について，安田実行委員長より資料に基づき（資料 1-1，1-2）説明があり，了承された。

<確認事項>

- ・閉会式挨拶を黒川副会長とする。
- ・JSP0 指導者資格の更新講習との連携については現在検討中である。連携が決定したら HP にて告知する。
- ・プログラムの部数について、450 部とする。
- ・次回理事会で最終原稿の確認をする。
- ・企画委員会が企業等と直接交渉する。
- ・機関誌掲載用の抄録のデータ送付先を横矢編集委員長とする。
- ・入会手続きの文章を簡素化する。
- ・演題締め切り時に演題が少ない場合は再募集を行う。

②2019 バレーボールミーティング開催について（企画委員会）

2019 バレーボールミーティング開催及び今後の大会、ミーティングの開催地について、松井企画委員長より資料に基づき（資料 2）説明があり、了承された。

<確認事項>

- ・次回は 8 月 4 日（日）福岡大学にて行う。米沢実行委員長とする。
- ・テーマは「バレーボールの普及に関する試み～新たに V リーグ参入を目指すチームからキッズへの普及まで～（仮）」
- ・次回理事会に要項案、予算案等を提案する。
- ・今後のミーティング・大会の開催地については継続審議事項とする。

③査読規定の改定について（編集委員会）

査読規程の改定について、横矢編集委員長より説明があり、種々意見交換の後、継続審議事項となり、次回理事会に改定原案を提出することとなった。

④バレーボール用語統一について（理事長）

- ・バレーボール用語統一について、石手理事長より説明があり、学会としては特に言及しないこととなった。

⑤創立 25 周年記念事業について（理事長）

- ・創立 25 周年記念事業について、石手理事長より説明があり、継続審議事項となった。

⑥会則改定（購読会員の削除）について（事務局長）

- ・会則改定（購読会員の削除）について、高根事務局長より資料に基づき（資料 3）説明があり、種々意見交換の後、削除せずに現行のままとすることとなった。

⑦その他

高根事務局長より、公式HPの改修について資料に基づき(資料4)説明があり、種々意見交換の後、他業者から情報を得るなどして総合的に判断する必要があるため、継続審議事項となった。

7. 挨拶：古澤副会長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

*次回開催予定：2019年1月13日(日)10:30～

於：慶應義塾大学日吉キャンパス